



会社名 武田薬品工業株式会社
代表者 代表取締役社長 長谷川閑史
(コード番号 4502 東証第1部)
報道関係問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部
Tel 03-3278-2037

News Release

2013年7月31日

ビオフェルミン製品の販売に関する大正製薬との基本合意 および当社が保有するビオフェルミン製薬株式の大正製薬への一部譲渡について

当社は、このたび、ビオフェルミン製薬株式会社^{※1}(本社:神戸市長田区、以下「ビオフェルミン製薬」)が製造する製品(以下「ビオフェルミン製品」)に関し、現行のビオフェルミン製薬との仕入販売契約を終了し、今般締結する大正製薬株式会社^{※2}(本社:東京都豊島区、以下「大正製薬」)とビオフェルミン製薬とのビオフェルミン製品に関する独占的販売契約に伴い、国内における販売については当社が大正製薬からビオフェルミン製品の販売権を一定期間取得することにより、当社が取引を行っていくこと、および輸出取引については当社が大正製薬グループの現地法人に現地輸入承認を移管することにつき協議し、その際の基本的条件に関して大正製薬と合意(以下「本販売合意」)しましたのでお知らせします。また、本販売合意と併せ、当社は、当社が保有するビオフェルミン製薬株式の大正製薬への一部譲渡に関して大正製薬と合意(以下「本株式譲渡合意」)しました。

※1大正製薬ホールディングス株式会社の連結子会社

※2大正製薬ホールディングス株式会社の100%子会社

1. 大正製薬とビオフェルミン製薬の独占的販売契約締結および本販売合意、本株式譲渡合意の背景
ビオフェルミン製薬は、1917年の創業以来、活性乳酸菌製剤「ビオフェルミン」ブランドの製造販売に特化しており、当社は、同社との仕入販売契約に基づき、国内外における同社製品の販売を行ってまいりました。

今般、仕入販売契約の有効期限が2015年12月末を以て期間満了を迎えることとなり、当社・ビオフェルミン製薬/大正製薬がそれぞれの事業戦略を慎重に検討した結果、仕入販売契約のうち、(i)国内取引に関するものについては有効期間満了前である2013年12月末をもって合意解約し、以後はビオフェルミン製薬が大正製薬に対してビオフェルミン製品に関する独占的販売権を付与することとし、(ii)輸出取引に関するものについては2015年12月末をもって終了させ、以後はビオフェルミン製薬が大正製薬に対してビオフェルミン製品に関する独占的販売権を付与することとし、(i)、(ii)に関して独占的販売契約を締結することとなりました。

本独占的販売契約の締結に伴い、当社は今後のビオフェルミン製品の販売について大正製薬と協議を行い、本販売合意にいたしました。

なお、当社は、ビオフェルミン製薬の議決権所有割合の約10.20%(1,216,897株)を保有していますが、本販売合意に併せ、当社は大正製薬と、ビオフェルミン製薬の議決権所有割合の約8.15%(972,320株)を大正製薬に譲渡することに合意しています。

2. 本販売合意の内容

(1) 国内の一般用医薬品取引

当社は、現在、ビオフェルミン製薬から国内の一般用医薬品取引に関する独占的販売権を取得しており、当社より卸売業者に販売する体制をとっていますが、今般、大正製薬がビオフェルミン製薬と締結する独占的販売契約に基づき、2014年1月を目処として、ビオフェルミン製薬は大正製薬に独占的な販売権を付与することとなりました。そのうえで、当社は、当該独占的販売権の付与を受けた大正製薬からビオフェルミン製品の販売権を取得することにより、当社がビオフェルミン製品を継続して販売することを予定しています。

ビオフェルミン製薬の一般用医薬品

「新ビオフェルミン S」	「ビオフェルミン下痢止め」
「ビオフェルミン止瀉薬」	「ビオフェルミン便秘薬」
「ビオフェルミン VC」	「ビオフェルミン健胃消化薬錠」

(2) 国内の医療用医薬品取引

当社は、現在、ビオフェルミン製薬から国内の医療用医薬品取引に関する独占的販売権を取得しており、当社より卸売業者に販売する体制をとっていますが、今般、大正製薬がビオフェルミン製薬と締結する本独占販売契約に基づき、2014年1月を目処として、ビオフェルミン製薬は大正製薬に対して独占的な販売権を付与することとなりました。そのうえで、当社は、当該独占的販売権の付与を受けた大正製薬から、大正製薬ホールディングス株式会社(本社:東京都豊島区、以下「大正製薬 HD」)の連結子会社で、国内医療用医薬品取引業務を担っている大正富山医薬品株式会社(本社:東京都豊島区)を通じ、ビオフェルミン製品の販売権を取得することにより、当社がビオフェルミン製品を継続して販売することを予定しています。

ビオフェルミン製薬の医療用医薬品

耐性乳酸菌整腸剤「ビオフェルミン R 散」	耐性乳酸菌整腸剤「ビオフェルミン R 錠」
乳酸菌整腸剤「ビオフェルミン配合散」	ビフィズス菌整腸剤「ビオスミン配合散」
ビフィズス菌整腸剤「ビオフェルミン錠剤」	

(3) 輸出取引

ビオフェルミン製品の輸出取引に関しては、現在、国内製品と同様に、当社がビオフェルミン製薬から独占的販売権を取得し、当社子会社を通じて台湾および香港において販売を行っていますが、今般、大正製薬がビオフェルミン製薬と締結する独占的販売契約に基づき、2016年1月を目処として、ビオフェルミン製薬は大正製薬に対して独占的な販売権を付与することとなりました。なお、台湾および香港への輸出取引については、大正製薬 HD グループの現地法人が2015年12月末日を目処に現地輸入承認の移管を受ける予定です。当社の台湾および香港での当社現地法人を通じての販売は、2015年12月末日で終了となります。

当社は、大正製薬およびビオフェルミン製薬と連携して必要とされる医薬品をお届けすることで、今後も人々の健康増進に貢献してまいります。

本販売合意および本株式譲渡合意が当社の2014年3月期の連結業績に与える影響は軽微です。

以上